



だるまさん効果で、 家族みんなで元気な 毎日を過ごして欲しい

リピート率より紹介率の高さ

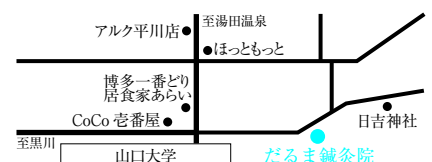
開業後は、11月頃から徐々にお客様が増えてきて、最近では以前来院された方のご家族や知人の方も来院され、予約でいっぱいになる日も多くなりました。当院の施術は少し刺激が強めなのですが、それが治療効果につながっています。これからも紹介率の高さを維持できるよう、十分なカウンセリングと治療に努めていきます。



キッズスペースも完備

家族の中心となるお母さんに広めたい

年々医学は発達していますが、身体にかかる負担も少なくありませんし、セルフケアで改善できる部分も沢山あります。私にも2歳の子供がいますが、家族の健康は働く上でも影響が大きいものです。まずは、家族の中心である「お母さん」に予防手段として食養生(栄養バランス)を理解してもらい、鍼灸や漢方薬も上手に活用しながら家族の健康を支えていって貰えたら嬉しいです。また今後は、「少子化対策子育て委員会」を立ち上げ、子供の住みやすい環境づくりに努めていきたいと思っています。



だるま鍼灸院

T E L : 083 - 920 - 1338 定休日：日曜日・祝日
営業時間：月～土曜日 9:30～12:00 / 14:30～17:00 事業内容：鍼灸院
※水曜日は19:00まで。
※木曜日は9:30～12:00のみ。

代表者：大坪 皆江
所在地：山口市平井 766 - 7

薬剤師+漢方+鍼灸

私の実家は山口市で薬局を営んでおり、自然と将来は薬剤師になろうと思っていました。薬剤師の資格を取得した後に、中国医学を学び国際中医専門員A級を取得。その後、漢方相談薬局や調剤薬局での仕事を経験する中で、漢方薬でも病院の薬でも効果を十分得るには、まず土壌である身体のバランスを整えることが大切だと常に感じていました。中国では、漢方と切り離せないものに鍼灸があります。その有効性は、運動器系疾患以外にも内臓系・婦人科系・小児科系疾患など幅広く、自分の幅を広げるために30歳で鍼灸を学ぶ決心をしました。

子育ても考えて、山口で起業

北九州で3年間鍼灸を学び、そこで主人と出会いました。共に経験を積み、起業を考えるようになった時に悩んだのが出店場所です。これからの子育てを考えたときに、私の実家が近い方が良いだろうと、主人の理解もあって山口に決めました。開業に向けては、山口商工会議所に事業計画書作成について相談し、専門家や職員の方からアド



目立つ外観

バイスを頂きました。資金面では、女性創業応援やまぐち株式会社の女性創業ビジネスプランの採択を受けることができ、物件もタイミング良く見つかったことから、27年7月に山口大学の近くで開業しました。

事業所名の「だるま」の秘密



リラックスできる施術室

「だるま」は、何度倒れても起きあがる七転び八起きで、昔から縁起物として広く親しまれていますし、厄除けとして昔の薬袋に多く描かれていて、実は医療とも縁が深いんです。覚えやすさもあって名付けましたが、体調を崩してもすぐに健康な状態に立ち直ることができる身体づくり「だるまさん効果」の事業コンセプトにも合致しています。ただ、「だるま鍼灸院」というと、古くからある鍼灸院で、年配の先生のイメージを持たれる方も多く、実際のギャップにビックリされることもありますね。



食の面からもアプローチ